

鋸 岳

2017年3月20日(月)～21日(火)

メンバー：L 松野(記)・岩代

前夜浜松を発ち伊那から長谷村へ向かいました。道の駅「南アルプスむら長谷」で仮眠をとり、翌朝戸台の登山口駐車場へ向かいました。3連休の最終日とあって、駐車場には20台ほどの車があり、山は登山者で賑わっていることが伺えました。

【1日目】晴れ

戸台から広い河原を進みました。途中4回ほど渡渉しましたが、川幅も狭く水量も少ないので問題ありませんでした。3連休を山で過ごした登山者たちが次々下山してきました。2時間ほどで対岸にめざす角兵衛沢が見えてきて、コルに雪がついているのが確認できました。



角兵衛沢の入り口は樹林に囲まれていて判然としていませんでしたが、標識とケルンがあり、迷わず沢に入ることができました。赤テープもたくさんついていて、よく踏まれた道でした。



角兵衛沢下部の樹林帯を過ぎるとガレが出てきたため、一旦アイゼンを外して進みました。そのあとはデブリだらけの沢筋となり、雪崩の流路を避けるように進んでいきました。



上部は傾斜がきつなくなってきましたが、コルまであと標高 100mのあたりでも樹林があり、テントが張れそうなところもありました。天気もいいこともあって喉の渇きが激しく、雪を食べながら歩き続けました。



約 5 時間半の登りでやっとコルに辿り着きました。コルには雪を切ってならしたテント場跡が 2 か所あり、そのうちのひとつをさらに切り広げてテントを張りました。



〈コースタイム〉6 : 25 戸台駐車場発 — 8 : 40 角兵衛沢入口 — 11 : 45 岩小屋 — 14 : 10 角兵衛沢のコル（幕営）

【2日目】弱雪・みぞれ

朝からはらはらと雪が降っていたようですが、テントの外を見るまでは降っていることに気づかないほど、風も弱く静かな朝でした。予定では2日目に鋸岳山頂を超え、中岳、第2高点を通り中ノ川乗越から熊ノ穴沢を下るつもりでした。ですが視界が心配なのと、これから天気が下り坂になると予想していたので、無理せず山頂ピストンで往路下山することになりました。



鋸岳山頂からは、行くはずだったこの先のルートがガスの向こうに見えていました。ちょっと後ろ髪引かれる思いでしたが、ここで引き返しました。また今度来られることを楽しみに取っておきたいと思います。



〈コースタイム〉5：45 コル発 － 6：10 鋸岳山頂 － 6：30 コル － 7：00 岩小屋 － 10：40 戸台駐車場

以上